

〔アクリナトリン水和剤〕

アザミバスター水和剤

有効成分：アクリナトリン…………… 3.0%

性 状：類白色水和性粉末
 毒 性：普通物
 危 険 物：—
 有効年限：3年
 包 装：100g×20袋

アザミバスターはケミノバ/Ｓ社（デンマーク国）の登録商標です。

〔特長〕


- 難防除害虫ミカンキイロアザミウマをはじめ、主要害虫であるハダニ類、カメムシ類、アブラムシ類、シンクイムシ類などに優れた効果を発揮する。
- 接触作用による優れた速効性（ノックダウン効果）を示す。また、残効性に優れるため、少ない散布回数で高い防除効果が得られ、省力化が期待できる。
- 温度の高低に関係なく、安定した防除効果を示す。有機りん剤やカーバメート系殺虫剤等に対し感受性が低下した害虫にも有効です。

〔適用病害虫と使用方法〕

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アクリナトリンを含む農業の総使用回数
りんご	シンクイムシ類、 キンモンホソガ、アブラムシ類 リンゴハダニ、ナミハダニ	1000倍	200～ 700 ℓ / 10a	収穫7日 前まで	3回以内	散布	3回以内
なし	シンクイムシ類、アブラムシ類、 ハダニ類、カメムシ類						
かき	カメムシ類、カキウダアザミウマ、 ハダニ類、チャノキイロアザミウマ、 カキノヘタムシガ ミカンキイロアザミウマ						
もも	モモハモグリガ、シンクイムシ類、 アブラムシ類、ハダニ類、 カメムシ類、 ミカンキイロアザミウマ ドウガネブイブイ						
ネクタリン	モモハモグリガ、シンクイムシ類、 アブラムシ類、 ハダニ類、カメムシ類、 ミカンキイロアザミウマ						
ぶどう	チャノキイロアザミウマ、 ハダニ類、 フタテンヒメヨコバイ、 ミカンキイロアザミウマ						
いちじく	カンザワハダニ、 アブラムシ類、 ショウジョウバエ類、 ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	150～ 300 ℓ / 10a	収穫前日 まで	2回以内	2回以内		
きゅうり	アブラムシ類、 オンシツコナジラミ、 ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ			4回以内	4回以内		

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アクリナトリンを含む農薬の総使用回数		
すいか	アブラムシ類 ハダニ類	1000倍	150～300 ℓ/10a	収穫前日まで	5回以内	散布	5回以内		
メロン		750倍						3回以内	
トマト	オオタバコガ ミカンキイロアザミウマ	2回以内							
ミニトマト		アブラムシ類、ハダニ類、 ミカンキイロアザミウマ ハスモンヨトウ						4回以内	
なす	アブラムシ類 ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ							2回以内	
ピーマン とうがらし類 いちご		4回以内							
アスパラガス	オオタバコガ、アブラムシ類 カメムシ類	150～500 ℓ/10a						2回以内	
マンゴー	チャノキイロアザミウマ	200～700 ℓ/10a						収穫3日前まで	
茶	チャノキイロアザミウマ、 チャノミドリヒメヨコバイ チャノホソガ、カンザワハダニ、 ヨモギエダシヤク	200～400 ℓ/10a						摘採14日前まで	3回以内
きく	アブラムシ類、ハダニ類、 ミカンキイロアザミウマ	150～300 ℓ/10a						発生初期 (但し、 収穫14日前まで)	5回以内
食用ぎく	アブラムシ類、ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ ハスモンヨトウ ヨトウムシ		1回						

効果・薬害等の注意

- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達しやすいので、本剤の連続使用はさけ、作用性の異なる他の殺ダニ剤と輪番で使用すること。また、本剤の年間使用回数もできるだけ少なくするよう努める。
-  蚕に対しては長期間毒性があるので、近くに桑園のある場合には絶対にかからないようにする。
- マンゴーに使用する場合、着色期以降の散布では果実に汚れを生じるおそれがあるので十分注意すること。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意



●本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。

●本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。



●本剤はのど、鼻、皮膚などを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合があるので注意する。



●散布液調製時及び散布の際には保護メガネ、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。

●摘果等の作業の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。



●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

[保管]：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

農薬登録(登録番号)：エス・ディー・エス (22321)

販売：エス・ディー・エス